区分	臨床・専門分野	授業科目名	検査技術学演習（ウイルス学）	単位数	1単位
対象学年	3学年	開講時期	前期 ・ (後期) ・ 通年	講義形態	(講義) ・ 実習
担当教員名	早坂　大輔	実務経験	有 (無)	実務経験内容	

授業の目的・目標
国家試験に対応できるようウイルス学の名称、用語などを実際の病気の症状や診断・検査法を習得する。

成績評価の方法
学期末テスト

授業の概要・授業方針
1学年時の微生物検査学（ウイルス学）で学んだ内容を復習をしながら、主に過去の国家試験や模擬試験の問題を解きながら授業を進める。基本的にスライドとハンドアウトを用いて授業を行い、各自の理解度を確認しながら行う。

テキスト・参考資料等
微生物学／臨床微生物学、スライドのハンドアウト

授業計画	講師
第1回　国家試験対策　総論1　ウイルスの基礎知識	早坂　大輔
第2回　国家試験対策　総論2　ウイルスの分類や名称、感染症の症状など	早坂　大輔
第3回　国家試験対策　各論1　ウイルス感染による呼吸器病、乳幼児で問題となるウイルス	早坂　大輔
第4回　国家試験対策　各論2　ウイルス性肝炎、癌、性感染症	早坂　大輔
第5回　国家試験対策　各論3　神経ウイルス感染症、ウイルス性食中毒	早坂　大輔
第6回　国家試験対策　各論4　新興感染症、人獣共通感染症、節足動物媒介感染症	早坂　大輔
第7回　国家試験対策　ウイルス感染の診断、検査法	早坂　大輔
第8回　国家試験対策　総復習	早坂　大輔